

評価項目一覧表（二次審査用）

評価項目	評価の着眼点	判断基準	配点		
取組意欲		ヒアリングにより評価する。当該業務を実施する上で課題や問題点を把握しており、積極的に取り組む姿勢・意見の集約力・コミュニケーション能力等が優れている場合に優位に評価する。	管理技術者	10	25
			意匠主任技術者	15	
業務の実施方針及び手法 （評価に当たっては、技術提案書の内容及びヒアリングの結果により、総合判断する。）	業務の理解度	業務内容、業務の背景等への理解が高い場合に優位に評価する。	5	5	
	業務の実施方針及び計画	業務への取組体制、設計チームの特徴、特に重視する設計上の配慮事項等について（ただし、課題テーマに対する内容を除く）、的確性、独創性、実現性等を総合評価する。	5	5	
	評価テーマ ①	その的確性（与条件との整合性が取れているか等）、独創性（工学的見地に基づく独創的な提案がなされているか等）、実現性（提案内容が理論的に裏付けられており、説得力のある提案となっているか等）を考慮して総合的に評価する。	15	55	
	評価テーマ ②		15		
	評価テーマ ③		15		
評価テーマ ④	10				
価格点			10	10	
合計				100	